

## 2021年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月1日作成)

|                           |   |                              |
|---------------------------|---|------------------------------|
| 小委員会名                     | シール目地防水性能向上小委員会   | 主査名：山田 人司<br>就任年月：2019年4月    |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)       | 材料施工委員会<br>(防水工事運営委員会)  | 委員長名：橘高 義典<br>主査名：興石 直幸      |
| 設置期間                      | 2019年4月 ～ 2023年3月   |                              |
| 設置目的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | 外壁接合部シール目地の防水性能向上のために新技術を活用した材料の耐久性向上、調査診断手法、改修の評価手法の確立を目的とする。<br>初年度：シール材の耐久性評価・調査改修技術の開発、性能設計指針の改定<br>2年度：シール材の耐久性評価・調査改修技術の確立、性能設計指針の改定<br>3年度：シール材の耐久性評価・調査改修技術の精査、性能設計指針の改定<br>4年度：外壁接合部のシール目地防水性能向上技術の提案、性能設計指針の整備              |                              |
| 委員構成<br>(委員名(所属))         | 委員公募の有無：無<br>主査：山田 人司 (元安藤・間)<br>幹事：添田 智美 (フジタ)、松尾 隆士 (清水建設)、宮内 博之 (建築研究所)<br>委員：伊藤 彰彦 (オート化学工業)、小野 清人 (LIXIL)、川端 芳英 (北星ゴム工業)、<br>菊地 祐介 (建材試験センター)、佐々木 哲也 (高橋カーテンウォール工業)、<br>中島 亨 (カネカ)、野口 修 (マサル)、八田 泰志 (セメダイン)、<br>福井 宏 (シーカ・ハマタイト) |                              |
| 設置WG<br>(WG名：目的)          | シーリング材耐久性評価技術WG：シール材の耐久性評価の開発<br>シール材接着耐久性WG：シール材の調査改修技術の開発   |                              |
| 2021年度予算                  | 100,000 円   | ホームページ公開の有無：無<br>委員会HPアドレス：無 |

| 項 目                                       | 自己評価   |
|---|--|
| 委員会開催数                                    | 5回 (年度内計画を含む)  |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は除く)                     |  |
| 講習会                                       |  |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー等)<br>*能力開発支援事業委員会承認企画 | 第11回防水シンポジウム <span style="float: right;">参加者数 123名</span><br>IV. シール目地防水性能向上小委員会 ガスケット WG 報告<br>(WG活動成果の報告、ガスケットのリップ部の簡易水密性評価法の提案) |
| 大会研究集会                                    |  |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等                        |  |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得られた成果との関係)            | 1. シーリング材の接着性評価方法及び硬化途上ムーブメントの評価方法の精査<br>2. 性能設計指針の改定案<br>以上、当初予定通り  |
| 委員会活動の問題点・課題                              | 特になし   |